

時給21万円※の 「神・短期トレード」

鬼速FX

5万円つっこんで一瞬で溶かす
「典型負け犬トレーダ」から大逆転!

稼げない
9割脱却!!
初～中級
マスター編

1日10～80万円

稼ぐ技術を全公開

スキャルピング

デイトレ

スイング

すべての時間軸・どんな相場にもフル対応
元手10万円から最短でお金を増やす!



【実録】いつもの「ながらトレード」で 178分ジャスト63万円の利益

2021年1月20日20時35分。いつも通りスマホの相場チャートとPCに入れたFX専用ツール「MT4（メタトレーダー4）」のチャートを見ながらトレード実況をしています。

この日は滑り出しよく、早々に**10万4000円の利益**。右の画像のように、トレード状況をTwitterでアップするのが私のルーティン。

10万4000円の利益!



国内口座では50～200万通貨、海外口座なら11～15lotでポジションを持ち取引します。

FXトレードと言うと「モニターとにらめっこ」と思われがちだけど、私のやり方は違います。

見張っていないといけない状況なら見張りし、見張らなくていいなら見張りません。

- ・スキャルピング…ごくわずかな利益を短時間で狙う
- ・デイトレ…その日のうちにエントリーから決済まで済ませる
- ・スイング…数日～数週間のうちにエントリーから決済まで済ませる

この3つの手法を相場状況によって使い分けるのが私のやり方。

今回は数時間をかけてデイトレでゆる～く利益を狙おうと思ったので、

見るのは要所要所だけ。

トレードルームに3台のモニターを置いてありますが、トレードしつつその1台で暇つぶしをすることにしました。

「陰謀論とか都市伝説っておもしろ〜い！」と半信半疑で言いつつ、最近のお気に入りワードで検索。たまたま目についた「東京地下秘密路線説」



を掘り下げることに決定！

「現在、東京には東京メトロや都営地下鉄とは別に、政府が軍事用に作った非公表の路線があるのか〜。ヤバいな〜」とチャートそっちのけでのめりこむ私。

もちぼよ流メイン指標3つ

「もっとトレードに集中しろ！」

そんな声も聞こえてきそうですが、私は基本的に面倒くさがり屋。トレードをする時に複雑な分析をしたり、多くのことは考えません。シンプルに勝

ちやすいパターンと状況覚えておいて、それに沿って淡々と利益を狙っていきます。FXは所説、稼ぐためのツールの1つ。なるべく時間をかけずストレスなく稼げたら、それがベストです。

私が基本的に見ているものは次の3つ。

「値動きの波」

アールシーアイ
「RCI」(相場の売られすぎ買われすぎを見るチャート)

マックディー
「MACD」(相場の売られすぎ買われすぎや、方向性を見るチャート)

ローソク足は基本的なテクニカルチャートですが、もちよ流トレードではローソク足をほとんど見ません。値動きはすべて「波形」として捉えます。「MT4」であれば「ZigZag」というインジケーターで値動きを「波形」として見る事ができます。GMOはZigZagのスマホ対応をしていないけど問題なし。長年やっていれば、自分の頭の中で値動きを「波形」として捉えられます。もちよ流トレードの特徴として、トレードする通貨ペアも絞っています。基本は「ポンド円」「ポンドドル」のみでトレード。他の通貨ペアでも稼ぐことはできますが、ポンドは振幅が大きくテクニカル指標の通りに動きやすい。つまり、短時間で大きな利益を狙うことができます。自らを「ポンド戦士」と名乗るくらい、私はポンドが大好き。

ただし、ポンドは値動きが激しい分、初心者の方は勝ちやすいパターンを理解してlot数をうまく調整しないと大ダメージもくらいやすいから要注意です。

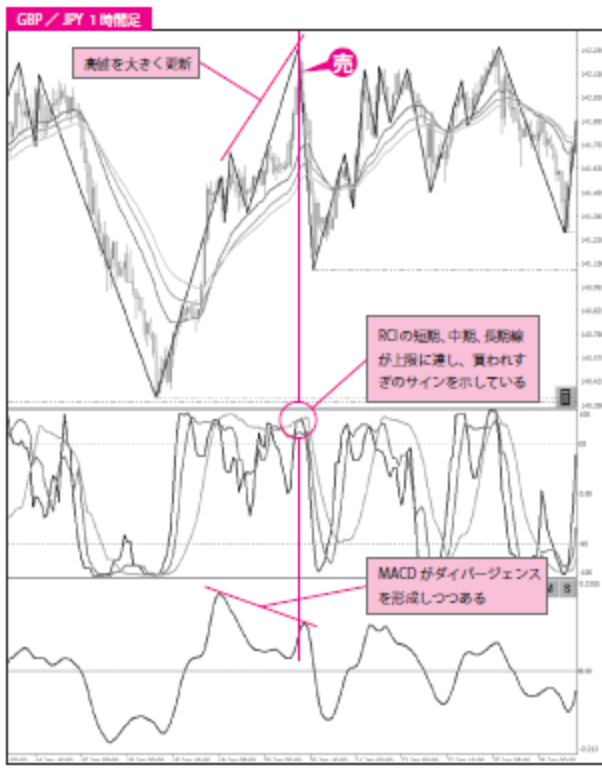
トレード実況ポイント

実況でトレードした場面のチャートを見ていきますが、右ページのチャートはポンド円の1時間足です。

波形で捉えている値動きで大きく高値を更新してきました。その時RCIの短期～長期の3本が上限に達していて、直近の高値のポイントと高値更新したポイントをMACDと合わせて見ていくと、MACDは高値を更新しておらずダイバージェンスが成立してきていました。

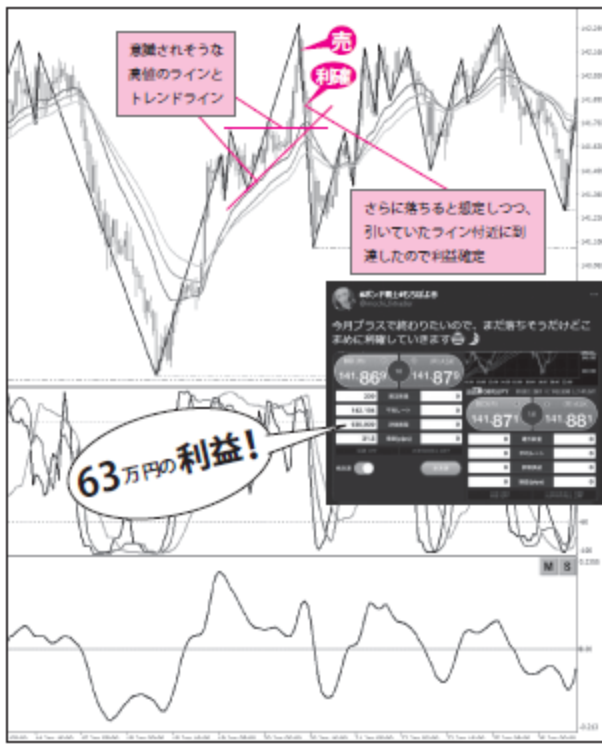
また、この日は直近の値動きの傾向として、日足で高値を更新すれば落ちやすい状況と考えていたので、その根拠もあって売りで入りました。

「RCI？ MACD？ って何？」という初心者もご安心を！ 本書でゼロから解説します。



19歳の時給=900円→現在の最高時給=21万円

オシレーター的にもまだまだ落ちると想定していましたが、あらかじめ第一の利確目標にしていた高値のラインと、安値を切り上げてきれい



に引けたトレンドライン付近に到達してきたので欲張らずに利益確定しました。私は利益確定した後の値動きは気にしないようにしているので、そのトレード終了後にレートが約定方向に進んだとしても「やっぱり自分のパターンは信頼できる……」と画面をキャプチャーして満足しました(笑)。

この日の利益はTwitterにもアップした通り、ジャスト63万円。

時刻は23時33分、トレードを始めてからはほぼ3時間。

180分で利益が63万円だから、時給にして21万円を稼いだことになります。19歳の時の私のアルバイト時給は900円だから、そのころに比べたら200倍超。鬼速の稼ぎ。でも油断は禁物！

都市伝説の検索も飽きてきたし、欲張ってマイナスになったら寝覚めが悪いから、いさぎよくトレードは終了。ハイボールと寿司で小さな祝杯を挙げつつ、「さて明日はどの都市伝説を調べよう」と取りにつくのでした。

最初5年間の収支はマイナス40万円超

本書を手にとってくださり、ありがとうございます。ほぼ専業でFXトレーダーをしているもちばよと言います。

トレード歴は今年で10年のトレーダーです。だいたい1回のトレードでの稼ぎは10万円から80万円くらい。もちろん、**80万円稼ぐこともあれば、80万円失うこともあります。プラスになった時もマイナスになった時も、なるべく包み隠さずTwitterにアップするようにしています。**

それなりに生活に必要な分+αはトレードで稼ぐようにしていますが、他の収入も含めてガッツリ税金で持っていかれるので「超お金持ち」と言えるほどではないのです……。

さて、「トレードで食べている」というと、だいたいこう返されます。

「それはあなたにトレードの才能があったからでしょ」と。

とんでもない話です。私にトレードの才能なんてありません。

私は19歳のころからトレードをしていましたが、勝てるようになったのはここ5年くらいの話です。つまり、最初の5年間はまったく勝てませんで

した。元手5万円でトレードをしては溶かすという経験を知っているだけでも8回繰り返しました。「たかが数十万円の損じゃないか」などと思う方もいるでしょう。

当時、渋谷の音楽スタジオで時給900円のアルバイトをして生計を立てていた私からすれば、「虎の子」とも言っている大事なお金なんです。

資金を溶かすたびに「トレードで生計を立てるなんて夢のまた夢なのか……」と絶望したのを覚えています。そんな典型的な負け犬トレーダーだった私がなぜ勝てるようになったのか？

詳細は本書を読んでいただくとして、かいつまんで言うと、次の3つが重要だと思います。

- ①程しやすいポイントとそうでないポイントを見極められる
確率が高くなった
- ②練習するようになった
- ③トレードする時間が減った

1日最低5時間チャートを見て分析する日々

①マルチタイムフレーム分析

当時は1分足だけを見てトレードしていたのだけれど、1時間足も見るようにしました。例えば1分足で「上昇相場だ」と判断してエントリーしたとしても、1時間足で見たら「下降相場」だった、ということはよくあること。

マルチタイムフレーム (MTF) 分析と呼ばれるものですが、一部分の把握と同時に全体の把握も行うことがトレードには必須です。

木を見つつ、森も見るといっていますが、「状況」「流れ」「方向感」「パターン」を把握してからエントリーすることです。これができないと、資金はあっという間に相場の「養分」になります。

②過去検証と練習

過去チャートを最低でも1日5時間は見て分析するようになりました。すると、値動きには「クセ」があり、「こう動いたら、次はこう動くかな」と

という予測が働くようになったのです。

値動きのクセが分かると、「ならこのタイミングでエントリーして、ここで利益確定をすれば勝てるのでは？」という仮説も浮かびます。仮説が浮かんだら、あとは過去チャートで「本当にこの仮説で勝てるのか」と検証し、勝率やリスクリワードを計算してからトレードを行うようになりました。

③トレードする時間が減った

自分なりの勝ちパターンができると、トレードしない時間が増えました。**負けている時は、スキャルピングだけで1日20～30回トレードをしていましたが、「ここぞ」という時にしかエントリーしなくなると、トレード回数も1日2～3回に激減しました。**

FXをしているけれども稼げないトレーダーの方がいたら、この3つを実践してみてください。それだけで収支が劇的に改善していくでしょう。

初心者～中級者が最短で稼げるようになる本

前置きが長くなりましたが、本書はFXに興味はあるけれども実際の売買はまだという「初心者」、始めているけれどもなかなか勝てない「中級者」に向けて書きました。取り立ててFXの才能もない私が、「トレードしては負け」を繰り返していた当時の自分に向けて書いた本。ですから、**これからトレードを始める方や「トレードの才能が自分にはない」と負けを繰り返しているトレーダーの方にはピッタリの本だと自負しています。**

才能やセンスがなくなっても、検証と練習を繰り返して実践する。負けたら「なぜ負けたのか」を分析して、リトライする。これを繰り返せば、誰でも「FXを収入の柱の1つ」にすることは可能です。

もちろんあなたに「1日5時間チャートを見る！」なんてヘビーなことは言いません。私がここまで築き上げた技術を公開しますので、読者の皆さんは、FXで稼ぐ技術をなるべく時間をかけずに身につけていきましょう。

本書があなたのトレード人生を変える1冊になることを祈って、さっそく本編スタート！

(実践) いつもの「ながらトレード」で
178分ジャスト63万円の利益 ————— 2

第1章

【マインド編】

学校の勉強とは違うFXの世界…
 勝つために必要なものとは？

① FXは勉強というよりスポーツ	16
② 知識ばかりで「行動力」がなければ意味なし	18
③ FXで稼げる人、4つの特徴	20
第1章のまとめ	22

第2章

【スタート編】

FXの噂と真実
 そして正しい始め方

① 初心者は何から始めたらいい？	24
② トレード時の基本的なポイント	28
③ 「メンタルを鍛える」だけでは意味はない	30
④ デモトレードで着実にステップアップ	32
⑤ チャートパターンの落とし穴	34
⑥ トレード方法は「図形」で覚える	36
第2章のまとめ	38

第3章

【チャートの基本編①】トレンド

「エントリー」と「利益確定」の
 ♪最適化、方法

① ローソク足ではなく「波形」を見る	52
② トrendの基本「ダウ理論」	54

③トレンドの基本「グランビルの法則」	56
④EMAでトレンドの勢いを見て押し目、戻りを狙う	58
⑤エントリーポイントは「複数の時間足」を見て判断	60
⑥トレンドの終わりはどう判断する?	62
第3章のまとめ	66

第4章

【チャートの基本編②】レンジ相場の基本戦略

もみ合いの特性を理解して 「売買チャンス」を格段に広げる

①レンジ相場の定義	68
②レンジ相場でリスクを抑えてエントリーする方法	70
③2つの時間足を見て、エントリーと利確の精度を上げる	72
④RCIでレンジの中のトレンド転換を見極める	74
第4章のまとめ	76

第5章

【チャートの基本編③】オシレーター

もちぼよ流アレンジで 「対応力」をアップする

①買われすぎ売られすぎを判断するコツ	78
②MACDで相場の転換点を見極める	80
③MACDが0ラインから大きく乖離しているとGOOD	82
④MACDとRCIを組み合わせる	84
第5章のまとめ	86

第6章

【チャートの基本編④】マルチタイムフレーム分析 「全体」と「部分」の把握で 「ダマシ」を見破る

①マルチタイムフレーム分析とは	88
②-1相場は一種のフラクタル構造と考える	90
②-2マルチタイムフレーム分析(MTF分析)を使った戦略	92
③時間足の組み合わせ具体例	94
第6章のまとめ	96

第7章

【トレード実践編①】チャートパターン +αの根拠で、パターンの 「有効性」を計る

①「ダブルトップ/ボトム」+RCI+MACDの例	98
②「トリプルトップ/ボトム」+RCI+MACDの例	100
③「グランビルの法則/押し目/戻し」+RCI+MACDの例	102
第7章のまとめ	104

第8章

【トレード実践編②】スキャルピング 「いのちをだいじに」と「ガンガンいくよ」 で安定して稼ぐ

①スキャルピングで稼げない理由	106
②上位足のトレンドに下位足で乗る	108
③上位足がレンジの場合、下位足で上限、下限を狙う	110
④横切りについて	112
第8章のまとめ	114

第9章

【トレード実践編③】デイトレ〜スイング

手堅く稼ぎながら 「勝ちパターン」を収集する方法

- ①大きな値幅を狙うコツは1時間足以上のMACD ——— 116
- ②オシレーターを複数の時間足で確認 ——— 118
- ③スイングは週足→日足をチェックして時間足で狙ってみる — 120
- 第9章のまとめ ——— 122

第10章

【トレード実践編④】エントリーから決済まで

不測の事態に対応して、 勝率を爆上げする

- ①【GBP/JPY】5分足でスキャルピングのロング ——— 124
- ②【GBP/USD】5分足でスキャルピングのショート ——— 126
- ③【GBP/JPY】4時間足と1時間足を見てデイトレでショート 128
- ④【GBP/JPY】4時間足と1時間足を見てデイトレでロング 130
- ⑤【GBP/USD】日足と4時間足を見てスイングでロング — 132
- ⑥【GBP/USD】日足と4時間足を見てスイングでショート 134
- ⑦【GBP/USD】週足と日足を見てスイングでショート — 136
- 第10章のまとめ ——— 140

第11章

検証と練習の重要性とその具体的な方法

自分に最適なスタイルを見つけ、 シンプルに稼ぐ

- ①検証することのメリットは ——— 142
- ②どのくらい検証をすれば良いのか ——— 144
- ③実際のトレードはどのタイミングで始めるか ——— 146
- 第11章のまとめ ——— 148

第12章

資金管理

損失を最小限にする ポジション管理

① lot 数はどのように調整しているか	150
② lot 数を上げるタイミング	152
③利益目標と損益についての考え方	154
第12章のまとめ	155

準備運動

ささいだけど、大きく差の付く チャートの設定方法

①移動平均線(MA)の設定について	40
②MACDの設定について	42
③RCIの設定について	44
④まとめ：もちぼよ流のチャート基本設定	46
⑤私が「ボンド」を選ぶ理由	48
準備運動のまとめ	50

GMO クリック証券デモ口座の開設方法	26
GMOFXneo(スマホアプリ)をダウンロード	27
ボンド戦士もちぼよ開発の「2つのサインインジケーター」	138
もちぼよがお世話になったトレーダーさん	156
もちぼよの「トレード環境紹介」	158
おわりに	159

●本書の内容は、2021年8月1日時点の情報に基づいています。本書刊行後、金融市場に関する法律、制度が改正され、または各社のサービス内容が変更される可能性がありますのであらかじめご了承ください。書中の金融サービス、またはその金融商品の詳細については各金融機関にお問い合わせください。

●外貨為替証拠金取引(FX取引)は、比較的少額で取引できる投資。新し入れた証拠金以上の水準の損失が生じるおそれのある商品です。取引の仕組みと取引に伴うリスクを十分に理解したうえで、自らの責任で適切な投資判断を行ってください。

●本書の内容は著者個人の経験や意見、分析であり、読者の投資への適合性や信頼性、利益の創出を約束するものではありません。取引により生じた利益、損失については、著者および発行元は一切の責任を負いません。